



2020年10月28日

各 位

会社名 京都きもの友禅株式会社  
代表者名 代表取締役社長 服部 雅親  
(コード番号 7615 東証第1部)  
問合せ先 執行役員経営企画部長 白岩 正樹  
(TEL. 03-3639-9191)

## 株式会社スタートアップテクノロジーとの資本業務提携及び 新規事業の開始に関するお知らせ

当社は、2020年10月28日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社スタートアップテクノロジー（本社：東京都渋谷区、代表取締役：菊本久寿、（以下「S T社」と言う））との間で、資本業務提携を行うこと及び和装オンラインカルチャースクール事業（以下、オンラインスクール事業と言う）を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本業務提携及び新規事業の開始の理由

当社グループは、「日本の女性の美と夢と心のやすらぎを創造することを永遠のテーマとする」、「それを実現するために互いに協調し、自己の向上をはかることを最大の喜びとする」を基本理念としております。日本古来の伝統文化である「きもの」の普及に貢献し、「きもの」という商品の販売を通じて、お客様の喜びと社員の幸せを一体として実現させることに当社グループの存在意義があると考え、創業以来50年以上にわたり、これまで「和装関連事業」を中心に事業展開を行ってまいりました。

和装業界を取り巻く環境は、依然として根強い消費者の節約志向に加え、少子高齢化等により、「和装離れ」が顕著に表れているものと認識しております。

加えて、今年に入り新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、当社グループでは、緊急事態宣言後、店舗の営業活動を自粛せざるを得ないなど、市場環境の変化対応や店舗や催事による営業活動のみならず、事業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進を行い、ウィズコロナ時代の今、お客様の新しい生活様

式に対応した商品やサービスをご提供する場が必要であるものと考え、本日開催の取締役会において、S T社と資本業務提携を行い、同社の協力を得てオンラインスクール事業を開始することを決議いたしました。日本の伝統文化である和装をより多くのお客様にお届けする新たなプラットフォームを構築し、顧客価値の創造と企業価値の向上に努めてまいります。

## 2. 資本業務提携の内容

### (1) 資本提携の内容

当社は、S T社が実施する第三者割当増資の方法により新株式を取得する予定です。なお、新株式発行後の当社保有比率は8.6%となる予定です。

### (2) 業務提携の内容

- ① 当社が新規事業として開始予定であるオンラインスクール事業に関するプロダクト開発（システム開発を含むがこれに限らない）、運用及びこれに付随する業務をS T社が行うこと。
- ② 当社が機能拡充を予定している和装E C事業に関するW e bサイトの機能拡充（システムリニューアル）に関して、そのシステム開発及び運用をS T社が行うこと。
- ③ S T社が事業展開しているオンラインW e bエンジニア育成スクールにおいて培ったノウハウを当社へ提供すること。
- ④ S T社が持つ、事業のD X推進に関わるノウハウの提供及び当社のD X推進に関わるサポート業務を当社に対して行うこと。

## 3. 資本業務提携先の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社スタートアップテクノロジー	
(2) 所 在 地	東京都渋谷区宇田川町36-6	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 菊本 久寿	
(4) 事 業 内 容	スタートアップスタジオ事業、W e bエンジニア教育事業	
(5) 資 本 金	730万円	
(6) 設 立 年 月 日	2014年10月2日	
(7) 大株主及び持株比率	菊本 久寿 92.7%	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。

	取引関係	当社のWEBサイトに関するコンサルティングを受けております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態に関しましては、当該会社は非上場であり、非開示とすることを求められていることから記載していません。

#### 4. 資本業務提携の日程

(1) 取締役会決議日	2020年10月28日
(2) 基本合意書締結日	2020年10月28日
(3) 株式取得日	2020年11月13日（予定）

#### 5. 新規事業の概要

##### (1) 新規事業を開始する理由とその内容

2019年の株式会社マクロミルの調査によると、着物を購入しない理由や着物離れの理由として、「着物を着ていく場所がない」・「着付けが出来ない」・「価格が高いイメージがある」などが上位に挙げられております。当社では従来から各店舗においてお客様へのサービスの一環として定期的に「着付け教室」の開催をしてまいりましたが、日本古来の伝統文化の代表ともいえる和装の普及に関して、「着付け教室」を事業化して和装の魅力を日本国内だけでなく、全世界に向けて発信をする取り組みを行うことは当社の社会的な使命であると考えております。着物を購入しない理由の一つである「着付けが出来ない」というお客様の課題解決のため、この度、オンラインスクール事業を開始することといたしました。オンラインサービスとして事業展開を行う理由は、「いつでも」・「どこでも」・「誰でも」安心して始めやすいを事業のコンセプトとしており、幅広いお客様に和装の魅力をお伝え出来る手法で事業展開をすることが得策であると考えたためであります。加えて、ウィズコロナの時代、事業のDX推進が各企業に求められているものと認識しており、当社では2020年7月より、和装EC事業を開始しておりますが、店舗及びEC事業との連携によるネットとリアルの融合が必要不可欠であると考えております。

当社が新たに開始する予定のオンラインスクール事業は、事前購入のチケット制を採用し、お客様が受講の都度ご購入いただいたチケットを使用する方式とし、お客様ご自身のレベルに合ったレッスン内容をお客様のご都合が良いお時間に、お客様が希望される受講ペースで進められるオンライン教室を目指します。

なお、オンラインスクール事業の将来的な展望といたしましては、「茶道」・「華道」といった和装に関連するオンラインスクール事業として発展させ、さらには、

日本国内に留まらず、和装に関して興味を持たれている海外在住の日本人や外国人向けにもサービスのご提供が出来るような事業にしていきたいと思いますと考えております。

(2) 当該事業を担当する部門

当該事業は、当社グループで強化を行うデジタルマーケティングとの関連性が深いため、マーケティング本部内に当該事業を推進する部門を設置し、事業の推進を行います。

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

当該事業の開始にあたり、多額の投資は今のところ予定しておりません。

6. 新たな事業を開始する時期

(1) 取締役会決議日 2020年10月28日

(2) 事業開始時期 2021年6月上旬(予定)

7. 今後の見通し

本件新規事業が連結業績に与える影響は軽微ではありますが、中長期的には当社グループへの業績への寄与が高まるものと考えております。また、今後、当社の連結業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合には、適宜開示いたします。

以 上